# 「戦略空軍」初期設定カード

## MS－DOSの組み込み方

MS－DOSのシステムディスクを使用する場合

ルールブック５ページからの“ゲームの準備”をよく読み、その通りに実行して下さい。なお、MS－DOSについてわからない方は、ルールブック26ページの“おかしいな？”をお読み下さい。

既存のワープロソフトなどのすでにMS－DOSが載っているものを使用する場合

「一太郎」や「松」などの既存のソフトを使ってMS－DOSを組み込まれる場合は、まずそのお手持ちのソフトを立上げ、正常に終了させて下さい（終了方法については、そのソフトに付属している説明書をごらん下さい）。

終了させると、画面左側に、

“A >”

という表示が出ます。

この状態の時に、Ｂドライブに「戦略空軍」の［プログラムディスク］を入れます。この時、「戦略空軍」の［プログラムディスク］は、書き込み可能な状態（５インチの場合はプロテクトシールが貼っていない状態、3.5インチの場合はプロテクトノッチが書き込み可能の位置にある状態）にして入れて下さい。

＊3.5インチディスクの場合、フロッピーを裏返して左上隅にある小さい窓が閉じている時は書き込み可能、開いている時は書き込み不可の状態です。

次に、キーボードから、

B：

と入力し、リターンキーを押します。

すると、画面に、“A＞”と表示されていたものが、“B＞”に変ります。

次に、キーボードから、

SYSTEMON

と入力し、リターンキーを押します。

すると、ＡドライブからＢドライブへ自動的に「MS－DOS」のシステムを転送しは

じめます。

転送が終了しますと、画面に“終了しました”というメッセージがでますので、そうなりましたら現在Aドライブに入っている「MS−DOS」のシステムディスクを抜き、替りにBドライブに入っていた「戦略空軍」の［プログラムディスク］をAドライブに入れます。そしてBドライブに［シナリオディスク］を入れ、本体のリセットキーを押してリセットすれば、「戦略空軍」が立上がります。

＊お手持ちのソフトにMS−DOSが組み込んであるかどうかは、そのソフトを立上げた時最初に、

“マイクロソフト MS−DOS バージョン ＊.＊＊”

という表示が出る場合は、そのソフトにＭＳ－ＤＯＳが組み込んであります。
“バージョン”の後の“＊.＊＊”には、そのMS−DOSのバージョンナンバーが入っています。「戦略空軍」では、バージョン2.11以上のMS−DOSに対応していますので、MS−DOSを組み込まれる場合はこの数字が2.11以上のものをお使い下さい。

**ディップスイッチについて**

これは機械本体の環境設定をおこなうスイッチで、たいていは本体前面についています。このスイッチには内部メモリの容量を制限するものなどがありますので、正常に設定されていないとゲームが動作しない場合があります。くわしい設定については本体付属の説明書をごらん下さい。

**MS−DOSを組み込んでもゲームが動作しない場合**

速度が遅くなってしまいますが、V30モードがある機種の場合、V30モードにして立上げて下さい。それで動作する場合でも、原因を調査致しますので弊社まで御連絡下さい。

**どうしてもうまく組込めない場合**

この説明書や、ルールブック本文を読んでも、どうしてもうまくゲームが動作しない場合、下記弊社まで御連絡下さい。早急に対処させていただきます。

なお、ゲームの内容、作戦などについての御質問はなるべくお手紙でお願い致します。

〒151
東京都渋谷区千駄ケ谷5-26-5
㈱ホビージャパン
第５制作課まで
TEL.03-354-9341

## ハードディスクへの組込みかた

ハードディスクをお持ちの方は、「戦略空軍」をハードディスクに組み込んでプレイすると快適な操作環境が得られます。

**インストール方法**

1．ハードディスク上に以下のディレクトリーを作成します。

```
SAF
 |-S1
 |-S2
 |-PIC
 |-S1PIC
 |-S2PIC
 |-MUSIC
```

※ MS-DOSのMKDIRコマンドなどを使って作成して下さい。

2．ファイルをコピーします。

| | | | |
|---|---|---|---|
| プログラムディスク | ¥*.EXE | => | hd:¥SAF |
| プログラムディスク | ¥*.BAT | => | hd:¥SAF |
| プログラムディスク | ¥PIC | => | hd:¥SAF¥PIC |
| シナリオディスク | ¥S1PIC | => | hd:¥SAF¥S1PIC |
| シナリオディスク | ¥S2PIC | => | hd:¥SAF¥S2PIC |
| プログラムディスク | ¥MUSIC | => | hd:¥SAF¥MUSIC |
| シナリオディスク | ¥S1 | => | hd:¥SAF¥S1 |
| シナリオディスク | ¥S2 | => | hd:¥SAF¥S2 |

※ MS-DOSのCOPYコマンドなどを使ってください。

**○使用方法**

1．カレントディレクトリーをSAFに変更する。
2．SAF［リターン］と入力する。
3．ゲームが始まります。

○注意点

1．日本語フロントプロセッサー等が組み込まれていると、
正常に動作しない場合があります。(メモリー不足)

2．ハードディスクの空容量は約2MB程度が必要です。

3．MOUSE, BEEP, SOUNDの3つのドライバはゲームが終了してもメモリーに常駐します。

4．ハードディスクに組み込む時に、ルートディレクトリ下にＳＡＦを作成しない場合はSAF.BAT内のパスの設定を変更して下さい(そのさい、パス設定の“B:”も削除して下さい)。以下にSAF.BATの内容を示します。

```
SAF.BAT
>ECHO OFF
>SET SAF＝B:SAF
>SAFPLAY
```

5．ハードディスクで立上げて遊ぶ場合、事前にMOUSE, BEEP, SOUNDの3つのドライバを組み込んでおく必要があります。既にハードディスクにあるＣＯＮＦＩＧ．ＳＹＳに、以下のように追加するのですが、詳しくは「戦略空軍」のプログラムディスク内にある“README.DOC”を御参照下さい。

```
DEVICE＝MOUSEDRV.SYS
DEVICE＝BEEPDRV.SYS
DEVICE＝SOUNDDRV.SYS
```

＊「一太郎」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
＊「松」は(株)管理工学研究所の登録商標です。
＊「MS−DOS」は米国マイクロソフト社の登録商標です。